

市川市子ども会育成会だより

# ふれあい

2025  
115号

令和7年 11月



今号では、各地区で開催された夏から秋にかけてのお祭りや遠足などの  
行事のお便りが寄せられました。

その中でもたくさんの子ども記者が楽しい記事を書いてくれました。

現在の登録数

単子数 53

子ども 2,111人

大人 1,955人

- ・ ふれあいセミナー……………2
- ・ 安全講習会……………2
- ・ わんぱくセミナー……………2

- ・ ハゼ釣り大会 ユースリーダー講習会……………3
- ・ 地区活動報告……………4～6

「あいちゃむネット」  
で検索してね

市子育連ホームページ <http://ichikawa-koren.but.jp>





# ふれあいセミナー

企画部部长 佐野 大造

令和7年8月21日、気温30度を超える強い日差しの中、ふれあいセミナー（親子クラフト教室）を開催しました。

定員を超えるたくさんのご応募をいただき、急遽開催場所を全日警からニコットに変更し、より多くの方に参加していただくことができました。

当日は幼児から高学年の子どもまでたくさんのお親子が参加し、会場は楽しい笑顔で溢れていました。

今回のクラフトは、キラキラとした万華鏡、紙コップを使ったユニークなけん玉、そして勢よく飛ぶストロー鉄砲の3種類。子どもたちは目を輝かせながら、世界に一つだけのオリジナル作品作りに熱中していました。

保護者の皆さんも、優しくサポートしたり、一緒に楽しんだりする姿が見られ、素敵な交流の場となりました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



# 安全講習会

企画部部长 佐野 大造

企画部育成担当主催にて、7月26日（土）に全日警ホールで「安全講習会」を開催しました。当日は強い日差しの中、多くの親子が参加いただきました。

市川市消防局東消防署の皆さんと市川市地域防災課の方が講師を務め、「119番通報訓練」と「AEDを用いた応急救護」を学びました。

講習会開始直後、消防署の皆さんに緊急出動の連絡が入るハプニングがありました。

が、すぐに任務を終え戻って来ていただき、講習は無事に進行。参加者は真剣な表情で話を聞き、AEDを使った胸骨圧迫訓練では、子どもたちも熱心に体験していました。

参加者からは、「いざという時に家族を守るための知識を親子で学べてよかった」との声が聞かれ、有意義な時間となりました。



# わんぱくセミナー

開催中





# ハゼ釣り大会



企画部部长 佐野 大造



秋晴れの空の下、9月23日秋分の日に江戸川放水路で2年ぶりとなるハゼ釣り大会が開催されました。例年は夏休み期間に行われていましたが、今年は熱中症対策のため9月に延期。太陽の日差しはありましたが、過ごしやすい気候の中、子どもたちも安心して釣りを行う事が出来ました。

当日は子ども149名、大人84名が参加し、参加人数は過去最高の233名を記録。家族で竿を垂らす姿は、まさに市川市の子ども会を象徴する光景でした。

2年ぶりの開催ということもあり、参加者の期待も高まっていたましたが、その期待にこえるかのように釣果は一昨年を大きく上回る結果となり、子どもたちの笑顔が溢れていました。

ハゼを釣り上げ、誇らしげに見せてくれる子、初めての釣りに苦戦しながらも楽しむ子、それぞれの様子が見られました。今回のハゼ釣り大会が、子どもたちにとって自然と触れ合い、家族や仲間との絆を深める良い機会になったことを期待しています。

来年もたくさんの参加をお待ちしています！

## 令和7年度ハゼ釣り大会結果

### ◆子どもの部◆

順位	釣果	子ども会名	氏名
優勝	31匹	柏井第二支部	新井 魁人さん
2位	26匹	中国分	野村 桂輝さん
3位	16匹	東菅野3丁目さくら	緒方 陽士さん
大物	12.5cm	東菅野3丁目さくら	緒方 陽士さん
外道	エビ	本塩	岡本明香里さん

### ◆大人の部◆

順位	釣果	子ども会名	氏名
優勝	11匹 (9.5cm)	白幡	須賀 隆行さん
2位	11匹 (7.5cm)	大和田	秋山 弥広さん



## ユースリーダー講習会





### 3区 稲刈り・ぶどう狩り

つくし子ども会 川田 仁美  
台風一過の9月6日(土)、5月に植え付けをした稲を刈りに旭市の「大原幽学の里」に向かいました。



たりと賑やかに稲狩りを終え、その後には役員が作った豚汁で昼食をとり「大原幽学の里」に別れを告げ、美味しいぶどう狩りをしてから家路につきました。この体験を通じてお米の大切さがありがたさがわかってくれることを願うばかりです。



### 第3・5地区

#### 新田神社例大祭 神輿渡御

広報部 伊藤 寛子

10月19日(日)、新田神社例大祭の神輿渡御が行われました。お囃子、山車、神輿と続く渡御の中で、3地区の新田2・3丁目子ども会、新田4丁目子ども会、5地区の新田1丁目くみ子ども会の子どもたちが山車を引っ張りました。



山車の太鼓も子どもたちがリズムをとったり鳴らし、みんな元気な掛け声をかけながら進みます。



9時半に新田胡録神社を出発し、お昼も挟みながら新田地区の町内を回り約5時間の渡御となりました。

途中の新田南公園では地域の方から、パンやおにぎりなどをいただき、みんなお腹いっぱい。休憩中には一時強い雨が降ってしまいました。出発する頃には雨も止み、無事に山車の目的地の宮田小学校へ到着。山車に参加した子どもたちにはお菓子和ジュースが配られました。長い時間で途中の雨もありましたが、事故なく楽しく渡御ができました。

市川市の各地区でもお祭りが開催されています。が、地域のお祭りに子どもたちが参加し、地域の中での交流を深めるとともに、将来は神輿の担ぎ手など地域のお祭りを守っていかれることを期待しています。

### 4区 新しい子ども会ができました

須和田子ども会 六所神社を拠点にして新しい子ども会が立ち上がりました。毎月面白い企画でイベントを開催し、皆さん親子で楽しんでいきます。

1年 杉原光春  
オープニングのつり下げ花火がとってもキレイだった。お友だちと花火ができてよかった！



【曾谷第5子ども会】 納涼大会で出店。小中学生がお店番をする事も。祭の後半は練習を重ねた盆踊りを楽しく踊ることが出来たようです。

6年 染谷佑空

8月24日25日、曾谷小学校庭で夏祭りがありました。私は一人目のお客さんとして子ども会のお店で一等を引き当ててびっくりしました。他の子どもも次々当てていました。来年も楽しみたいです。

### 【第四地区】

9月15日(祝)国分小にて開催したお楽しみスポーツ大会では総勢80名が集い、田中市長からの激励もありました。

### 【参加者の感想】

◎市川てらこやの大学生と遊べて嬉しかった。

◎芸人さんやみんなでモルックが楽しく出来て良かった。

### 5区

#### 楽しかった プログラミング体験

白幡子ども会 持田 海稀(2年)

ぼくは、夏休みにプログラミングを初体験しました。タブレット





ットに自分で描いたお魚が、くるくる回ったり、色々なスピードで画面の中で泳がせるのが、とても楽しかったです。

自分が作ったお魚と、お友達が作ったお魚が一つの水槽(画面)の中に集まって、水族館みたいになって、いっぱいお魚が泳いで面白かったです。今度は、お魚が泳ぐ仕組みを知りたくなりました。

他にも色々なプログラミングをやってみました。



## 第9区 夏祭り

高石神子ども会 奥澤 優子

盆踊りで、ジャンボリミッキーとドラえもん音頭を踊りました。また子ども会からは、射的・輪投げ・くじ・スーパーボールすくい・飲料軽食を出店しました。

### 参加者の子どもへのインタビュー

回答者：奥澤葉優(小学3年生)

◆準備やお手伝いはしましたか？

夏休みのラジオ体操後に踊りの練習をしました。当日閉会の挨拶は、緊張してちょっとだけ間違えちゃったけど、みんなが拍手してくれました。

◆思い出に残ったことは？

いろんな友達に会えて、一緒に遊んだことです。前から気になってたおもちゃも、夏まつりのお店でゲットできました。また、子ども会のお兄さんの踊りのお手本を見ながら練習して、僕もドラえもん音頭が踊れるようになったりました。

◆来年の夏まつりでやりたいことはありますか？  
太鼓たたいている子を見て、

僕も太鼓をやってみたいと思いました。

## 第11地区 スイカ割り大会

11地区長 長野

7月26日原木子ども会でラジオ体操の後にスイカ割り大会を開催しました。

目隠しをしてスイカに向かう子どもたちの姿は、見ている大人もつい応援したくなるほど。

「右、右！もうちょっと前！」と、周りからは大きな声援が飛び交い、会場は終始笑顔と笑い声であふれていました。

無事にスイカが割れる子どもは少なかったですが大きな歓声



が上がり、みんなで甘いスイカをおいしくいただきました。

「また来年もやりたい！」という声もたくさん聞こえ、夏の楽しい思い出になったようです。

来年もみんなで楽しい時間を過ごせることを楽しみにしています！

### 楽しかったおぼけ大会

原木子ども会 野々下 円(三年)

今日は、子供会

のおぼけ大会に

きました。おぼけ大会のほかにわな

げがあり、わくわくしてました。

おぼけ大会はお寺の中にあるお

はかを4人、5人のグループで

入っていききました。はいってす

ぐに、人がいたので、とてもび

っくりしました。人がおどかす

ので、とてもこわかったです。

友だちとドキドキしながら、お

はかを歩きました。わなげ、じ

ゃんけん大会もたのしかったです。



す。お友だちや、地いきの人とたのしくすごせました。また来年も楽しみです。

## 8月14日原木山でお化けやしき大会があった

原木子ども会 佐藤 颯(六年)

大人たちがお化けになって子どもたちはお化けを一周してき

た。

大人たちはお化けのかっこう

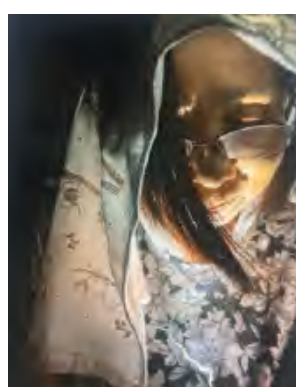
をしておはかのうらにかくれて、

おどかしてきたので、びっくり

とおかしさでおもわず笑ってし

まった。また来年も行きたいで

す。



## 第12地区 行徳まつり。市民ステージでの発表会

本塩子ども会 仲田 裕行

こんにちは。本塩子ども会です。

10月26日、南行徳公園で行徳まつりが開催されました。



今回の市民ステージで日本一の神輿のまちの行徳の未来を担う子ども達が学校や地域で学んでいることを本塩子ども会の子ども達が発表する大役をいただきました。

当日は前日までの雨予報をまつりパワーでぶっ飛ばす天気で、野球部さんの3年生4人が元気に発表しました。実行委員会が用意してくれたパネル写真を使い1人1人が順番にまつりや神輿のことを丁寧に発表しました。

私はヒヤヒヤしていました。4人はとても立派でした。ギャラリイであるまつりに参加している神輿の揉み手や担ぎ手の皆さんも真剣に聞いてくれました。



発表した3年

生は前日も行徳小学校で開催された行徳つ子まつりでお神輿集

会をやり元気に神輿を揉んでいました。



今回の発表会の機会をいただいたまつりの実行委員会の皆さんありがとうございました。

そして台本をまとめてくれた会長、副会長もお疲れ様でした。私もとても良い土日でした。

ありがとうございます。

## 第13地区 横浜スーラシアへバス遠足で

第13地区地区長 柴野 敏行

少し古い記事になってしまいましたが、2月に民間バスを借りて横浜スーラシアへ遠足に行ってきました。いつもはチビリンピックと称した運動会を実施していましたが、近年の単子数減少により開催出来なくなり、地区では初の試みバス遠足を計画しました。折角バスを利用するのなら、遠出して親子で楽しい思い出が作れたな



らと目的地を横浜スーラシアに。南行徳公園を出発し高速に乗って一路横浜へ。途中羽田を通過する時には沢山の飛行機を車窓から見て「わあすごい！大きい！」など子供達は大喜び、スーラシアに到着し記念写真を撮って入園。帰りの集合場所と時間を決めて参加者のペースで自由に園内を楽しんでもらいました。丘陵にある国内最大級の広さがある園内、動物達を見ながらちよつとした山歩きでした。ここにしかないオカピも見れて大満足の遠足でした。



## お願い

歳末たすけあい募金は共同募金運動の1つで、新たな年を迎える時期に、支援を必要としている人々が安心して暮らすことができるよう実施している募金です。寄せられた募金は、当年度の地域の見守り活動などに使われるほか、地域福祉サービス事業などにも活用されます。

市川市子ども会育成会連絡協議会では、市内各地の子どもの会の皆様からの募金を市川市へ贈呈し、市川市の社会福祉に役立ててもらうことを目的にしています。

各子ども会の皆様のご協力よろしく願います。



## ふれあい116号 記事の募集

次号では、小中学校を卒業される皆さん、進級進学を迎える皆さんの学校生活での思い出や、新しい生活への抱負などを掲載します。各地区連絡員さんより詳細はご連絡いたします。ぜひ、皆さんの声をお寄せください。

## 編集後記

地域の行事が盛りだくさんだったこの季節。子どもたちの元気な姿に、私たち大人もたくさん力をもらいました。各地区の記事を集めて改めて感じたのは、みんな育てる、地域の温かさです。これからも一緒に、笑顔あふれる子ども会をつくっていきましょう。ご協力くださった皆さまに感謝いたします。



市川市子ども会育成会だより  
「ふれあい」一一五号

発行 市川市子ども会育成会  
連絡協議会

住所 市川市中国分三二二四

発行人 亀山 達次

編集人 増田 貞幸

佐野 大造

鋒崎 雪絵

伊藤 寛子

地区連絡員